



高松幼稚園にイチゴを贈呈

J A 遠州夢咲いちご委員会が2月3日、高松幼稚園に約250個のイチゴを贈呈し、年長児クラスの代表園児が受け取りました。

イチゴの品種は紅ほっぺで、同園の全園児が給食で食べました。同委員会大松均委員長は、「地元産のおいしいイチゴをいっぱい食べて毎日元気に過ごしてほしい」と園児に話しかけました。

◀真っ赤に熟したイチゴを受け取る園児



浜中生が機械の技術を学ぶ

浜岡中学校科学部17人が2月16日、掛川工業高等学校職員から同校の最先端技術「エコランカー」と「自立ロボット」の仕組みなどについて学びました。

生徒は、掛川工業高等学校生徒が半年間、図案作成から手掛けたエコランカーに乗車しました。同部の山本楓真さん(新野西)は「機械の接続センサーやジャイロの仕組みがわかりとても楽しかった」と話しました。

◀エコランカーに乗車し、掛川工業高等学校の技術に触れる生徒



伊藤二三枝さんの百歳祝う

100歳の誕生日を迎えた佐倉一区の伊藤二三枝さんに2月22日、柳澤市長が祝い状や花束を贈り、長寿を祝福しました。

70歳から98歳までグラウンドゴルフを楽しんでいた二三枝さん。55歳から始めた習字は高等師範の腕前です。二三枝さんは「家族や周囲の皆さんのおかげで100歳を迎えられた。感謝しています」と話しました。

◀「大勢の人との交流が長生きの秘けつ」と話した二三枝さん



ソフトボールの県選抜選手

静岡県選抜選手として「JOC ジュニアオリンピックカップ第19回都道府県対抗全日本中学生ソフトボール大会」に出場する浜岡中学校2年生の村松歩果さん(朝比奈原)と奥柿未来さん(早苗町)が3月6日、柳澤市長に出場を報告しました。

歩果さんと未来さんは「2年間敗退している初戦を突破し、結果を残したい」と決意を新たにしました。

◀150人が参加した選考会を勝ち抜き、選抜選手として認定された2人



浜中御中バレー部が東海へ

「静岡県中学校新人バレーボール大会」で優秀な成績を収め、「第23回東海ブロック中学生バレーボール新人大会」に出場する浜岡中学校男女バレーボール部と御前崎中学校女子バレーボール部が2月9日、柳澤市長に大会結果と抱負を話しました。

柳澤市長は「東海大会でも強い気持ちで試合に臨み、勝ち上がって」と激励しました。

◀東海大会優勝を目指す部員の皆さん



バレーボール東海大会出場

「第49回静岡県小学生バレーボール選抜優勝大会兼天神屋カップ」で準優勝した黒潮東バレーボールスポーツ少年団のメンバーが2月21日、同大会の結果と東海大会出場を柳澤市長に報告しました。

主将の山本あいるさん(佐倉三区)は「県大会では自分たちらしい粘り強いバレーができた。東海大会でも勝てるよう頑張りたい」と意気込みを話しました。

◀柳澤市長は「東海大会でも頑張してほしい」と激励しました



「燈の守り人」を食品包装に

御前崎灯台の擬人化キャラクター「燈の守り人」をレトルトカレーの包装デザインに起用した株式会社グロースリングサポートが3月1日、商品の完成を柳澤市長に報告しました。

同社の池田憲昭代表取締役は「新たな市の看板商品として、地域振興につなげたい」と商品開発に対する思いを話しました。

◀完成した商品をPRした池田代表取締役



学んだ知識を創業に生かす

市は3月3日と10日、観光物産会館なぶら館で「女性創業支援セミナー」を開催しました。

創業のために必要な知識やブランディング、広告宣伝方法などを習得してもらうことが目的。3日に講師を務めた株式会社おいもやの関谷夕佳代表取締役は、「No.1になる覚悟を決め、自身が決めたことをやりぬくことが大切」と話しました。

◀セミナーには創業などを目標にしている52人が参加しました